

会 議 録

| | | |
|-----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|
| 会 議 名 称 | 大空町固定資産評価審査委員会 | |
| 開 催 日 時 | 平成 30 年 6 月 28 日 (木) | 午後 3 時 00 分から 午後 3 時 40 分まで |
| 開 催 場 所 | 大空町役場 2 階 2 号会議室 | |
| 出 席 者 の 氏 名 | 委員出席者氏名 (敬称略) 川井政昭 齊藤恒一 菅野宏治 山下町長 田中住民課長 住民課税務グループ 福田主幹 坂本主査 地域振興課総務グループ 熊谷主幹 | |
| 傍 聴 者 の 数 | なし | |
| 会 議 資 料 の 名 称 | 固定資産評価審査委員会 議案 | |
| 審 議 内 容 及 び 結 果 | 1 開会 2 辞令交付 3 町長挨拶 (他用務のため挨拶後退席) 4 議事 【報告第 1 号】平成 30 年度固定資産課税台帳等の縦覧・閲覧結果について ◆事務局より説明 ※質疑なし 【報告第 2 号・第 3 号】平成 30 年度固定資産評価額一覧表について・平成 30 年度新・増築家屋一覧表について ◆事務局より説明 ※質疑 平成 30 年度「固定資産評価額」一覧表において、固定資産評価額の前年度との比較が田は下がって、畑は上がっているが、この差というのは何かあるのですか？ | |

※事務局

評価額自体は変わっていないのですが、地目変更等で畑の面積が増えて、逆に田は若干減ったための増減があるということです。山林の一部が畑だったので地目変更していたりですとか、そういう部分で増減があります。評価額自体が上がった、下がったということではありません。

【議案第 1 号】固定資産評価審査委員会委員長の選任について

◆川井委員を選出

【議案第 2 号】固定資産評価審査委員会委員長職務代理者の指定について

◆斉藤委員を指定

【議案第 3 号】平成 29 年度、平成 30 年度中の固定資産評価審査の異議申立状況について

◆事務局より説明

※質疑

固定資産不服申立制度は、町民は知らないんじゃないでしょうか。知らないからいつも 0 件という事にはならないのですか。ある程度そういう制度があるということを知らせる必要があるのではないのでしょうか。

※事務局

納税通知書の裏面には書いてはあるのですが、なかなか見てもらえないという事はあるかと思えます。

新たに取得された土地ですとか、資産について、納税通知書を交付してからのお問い合わせ等、相談は窓口にも頻繁にはありませんがございます。ただ、説明して理解いただいているのが今までですので、それでも納得できないという方はいないような状況です。

ホームページに載せて知っていただく等、できるところからやらせていただければと思います。

いずれにしても、問い合わせは複数件ありますが、それに対する対応はしておりまして、不服申し立てまでには至っていないということです。

※質疑

資料 7P の審査申出件数は全国のものなんですか。大空町の申出件数は？

※事務局

申出が提出されたことはないです。

なかなか町村で申出が出てくることは珍しい状況なので。北見市等になると数件あるんですけども。全国でも 300 件位なので、かなり少ないと思います。

【その他】意見交換等

※質疑

建物の償却が終わっても、固定資産の評価額は残りますよね。最初の評価からみて、最後はどのくらいの割合が残るのですか？

※事務局

割合は 20% です。最初に評価した額の 20% が下限で、それ以下には下がらないというのが固定資産税上の算定の根拠となっています。償却資産については、5% なんですけど、家屋については、20% です。

20 年位過ぎると、うちの評価では、ほぼ 20% の下げ止まりになるんですけども、それ以降に関しては、どうしても年が経つにつれ実際は、ほとんど価値はないと皆さん感じられている物も固定資産税上は、元の 20% だけ残っている状況です。

以 上